

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大牟田市			代表者名	市長 関 好孝
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	企画総務部デジタル行政推進室	連絡先電話番号	0944-41-2511
担当者役職	一般職	担当者氏名	古賀 順平	連絡先E-mail	
住所	836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署		連絡先E-mail	
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（複数団体）	事業名（予定）	生成AIの導入・活用事業
概要	本市が中心市となっている有明圏域定住自立圏（大牟田市、柳川市、みやま市、荒尾市、南関町、長洲町）の業務効率化部会において、圏域自治体の職員を対象とした研修会の講師派遣をお願いしたい。		
支援を求める分野	生成AI活用		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	173	令和6年8月21日	事前打合せ	オンライン
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年8月23日	事前打合せ（オンライン）	10時00分	11時00分	
			活動時間（分）	60	
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	佐藤 泰格
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	今回は11月18日に開催する有明圏域定住自立圏向け生成AI研修会の事前打合せを第一目的として、当日の研修内容やスケジュール等について確認をした。 また、他自治体における生成AIの活用状況や本市の検討状況をもとに、今後の方向性についてもアドバイスをいただき、非常に有意義な時間となった。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	4人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	4			

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実際に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的に記入下さい）	有明圏域定住自立圏の各自治体において、生成AIの導入が一部の自治体でしか広がっていないことや、各自治体での生成AIの庁内旗振り役となる職員の育成が課題となっている。
支援により目指す成果（具体的に記入下さい）	生成AIへの理解を深める、生成AIの導入に向けた検討の加速、生成AI導入後の活用場面の拡大。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・11月18日の研修の具体的な内容 ・生成AIの活用方法についてのアドバイス ・自治体の事例の共有 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・11月18日の研修について、グループワーク中心の研修となるよう変更した。 ・他自治体で実施されている生成AIの活用事例について共有頂き、当日の研修でも当該事例を織り交ぜた内容としていただくこととした。 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 途中段階であり、具体的な成果物はできていません。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特にありません。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打ち合わせのため実施していません。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する 事前打ち合わせのため具体的な内容の記載ができません。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	各自治体で生成AIの導入が広がり、書類作成やアイデア出しなど様々な場面において、職員が生成AIを活用できる状態を目指す。	

具体的にご記入下さい。
支援を受けた事業が成果につ
因(自治体側に内在していた成

具体的にご記入下さい。
支援を受けた事業が成果につ
因(自治体側に内在していた成

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

